

エムドゲイン® 臨床ケースレポート

船越 栄次 先生

福岡県福岡市開業

患者：女性、45才、非喫煙者

部位：上顎右側第1、第2大臼歯

術前管理

歯周初期治療により完全に炎症を取り除き、歯肉炎指数ゼロとする。炎症を少しでも残した時点での手術をするべきでは無いと考える。その理由の一つとして手術時の縫合の際、炎症を残した歯肉の縫合は不安定であり、最悪の場合、歯肉がちぎれてしまう場合がある。

術式のポイント

エムドゲインを応用する歯肉剥離掻爬術は、ウィドマン改良法が推奨されているが、特に深い骨内欠損の場合、私はポケット底まで届く歯肉溝内切開だけを入れ、骨膜に出来る限り損傷を与えずに全層弁で剥離する。また、基本的には、可能な限り歯肉で歯根を覆うため、歯肉弁の厚みをコントロールすべきではないと考えている。

骨欠損内に残存する肉芽組織を残さないように、完全にデブリドメントする。再生療法の根面清掃には徹底した軟化硬組織の除去、あるいはまた徹底的な根面清掃は再生治癒を遅らせるなどの考え方があるが、現時点では徹底的な根面清掃を行っている。これは、壊死セメント質また感染性の象牙質を除去する訳である。目安としては、感染性の軟化した硬組織を除去するに伴い、最初は軟らかい感触が、健全な硬い根面の感触へと変わる。最後に若干加える力を抜いて、根面の凸凹を修正する為に、スムーズで滑沢な感触の根面となる様に仕上げれば終了である。

また、エムドゲインの塗布時は、ブリーディングコントロールが非常に重要である。これは、初期治療、麻酔、剥離後の欠損内部の軟組織の除去に深く関係する。

術後管理

術後、最初の1ヶ月間週3回来院して頂き、その後の経過により、少しずつ来院の間隔を延ばす。1ヶ月目以降は週2回程度を目安とし、ブラッシングは少なくとも2ヶ月目以降を目安にしている。それまでは、プロフェッショナルプラークコントロールをする。やり方は、歯垢染色液にて歯垢を染め出し、綿球で歯肉縁上の歯頸部を、染色液にて着色した歯垢を除去する要領で清掃する。また、機械的な清掃はしていない。抜糸は3～4週を目安にしている。通常の抜糸に比べると長期間と思われるが、これは縫合糸が付いていることにより、術部での咀嚼等による術野の損傷を防ぐ為、患者に創面を意識させる効果がある。勿論これは徹底した術後管理が出来てのほなしである。



初期治療終了時



エッチング終了時



エムドゲインの塗布



縫合終了時



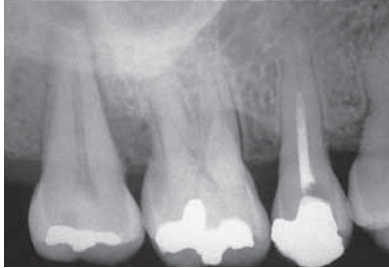
術前のプロービングポケットディプスは13mm



術後、3mmに改善している



術後4年10ヶ月の状態



術前のレントゲン写真



術後12ヶ月のレントゲン写真



術後4年10ヶ月のX線写真



術後8年の状態



術後10年の状態



術後14年の状態



術後8年のX線写真



術後10年のX線写真



術後14年のX線写真

術者コメント

従来の細胞遮断膜を用いた GTR 法による再生療法を 1988 年より行ってきたが、その再生のコンセプトから X 線上での変化は約 1 ~ 2 年で終了するが、それに対してエムドゲインによる再生は、4 ~ 5 年経過しても継続的に X 線上での再生の変化が期待できる。歯周組織の発生過程を模倣したエムドゲインの特性を実感できる症例である。

術後 14 年を経過しているが良好な状態を保っている。

エムドゲインによる再生療法は不具合報告もなく、確立した治療法と認められる。

販売名:エムドゲインゲル 分類:高度管理医療機器 一般的名称:ブタ歯胚組織使用歯周組織再生材料 承認番号:21300BZG00049000

販売業者

 株式会社 **ヨシダ**

器材営業本部 インプラント部

〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

TEL.03-3845-2931 FAX.03-3845-2978

選任製造販売業者

ストローマン・ジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7 三田ベルジュビル 6階

受注専用ダイヤル:0120-418-995 デジタルサポート:0120-418-320
製品サポート:0120-689-930 FAX(共通):0120-418-089

TEL受付時間:平日9:00~17:30(デジタルサポートは18:00まで)
当日出荷受付時間:平日17:00まで エムドゲイン当日出荷受付時間:平日14:00まで

本文またはその一部をInstitut Straumann AGの書面による許可なくして複製または発行することはできません。

Straumann® および他の商標とStraumann® のロゴは、Straumann Holdings AGおよびその関連会社の商標および登録商標です。